



# 昭和から平成、令和まで ONLY ONE オンリーワン



令和2年度

## おokayama有機無農薬農産物・有機JAS農産物 生産者紹介冊子

青は「晴れの国おokayama」を、緑は「有機農産物」を、赤は「農薬を使わない農業」をイメージしています。



### 「おokayama有機無農薬」農産物・農業の位置付け



「おokayama有機無農薬」は、化学肥料や農薬(天敵を除く。)を使わない、環境にやさしい「オンリーワンの農業」です。

さらに、国の有機JAS認証を得た上で、より厳しい、岡山県独自の基準で認証している「オンリーワンの農産物」です。

●岡山県では、全国に先がけて昭和63年(1988年)から有機無農薬農業に取り組み、国の有機JAS規格よりさらに厳しい独自の基準で認証しています。

マークの説明

化学肥料や農薬(天敵を除く。)を使用していない「おokayama有機無農薬農産物」のマーク



国の有機JAS規格を満たす農産物のマーク(有機JASマーク)



# 「おかやま有機無農薬農産物」は、いつから始まったの？

岡山県では、化学肥料・化学合成農薬に依存しないで、有機物を中心とする土づくりを基本に、自然の生態系を重視した有機農業を推進するために、全国に先駆けて、昭和63年（1988年）度に岡山県有機無農薬農業推進要領を制定し、有機無農薬農産物の認証制度をスタート。平成30年度に30周年を迎えました。



# 「おかやま有機無農薬農産物」とは？

おかやま有機無農薬農産物は、有機JAS規格を満たした上で、更に厳しい化学肥料や農薬（天敵を除く。）を一切使わない独自の規格を設け、岡山県が認証した農産物です。





# 「おかやま有機無農薬農産物」と「有機JAS農産物」の違い

	おかやま有機無農薬農産物	有機JAS農産物
根拠法令等	岡山県有機無農薬農業推進要綱 「おかやま有機無農薬農産物」生産方針	日本農林規格等に関する法律 有機農産物の日本農林規格
認証のマーク	  岡山県農業開発研究所 認証番号 生産〇〇〇号	 岡山県農業開発研究所 認証番号 生産〇〇〇号
認証の範囲	岡山県のみ	全国
化学肥料・農薬	化学肥料、農薬(天敵を除く。*)は、一切使用しない。また、使用できる資材は有機質由来の資材のみ。  例えば、堆肥、菜種油かす、魚かす、米ぬか油かす、骨粉等 ※天敵とは害虫を食べてくれる昆虫のこと。	化学肥料、農薬は、原則使用しない。やむを得ない場合は、一部の化学肥料、農薬を使用できる。  例えば ・肥料：消石灰、硫酸加里、硫黄、微量元素等 ・農薬：除虫菊乳剤、マシン油乳剤、銅水和剤等
認証機関	(一社)岡山県農業開発研究所	・(一社)岡山県農業開発研究所 ・岡山県を認証地域としている県外の登録認証機関



販売店の看板



料理提供店のプレート

## 「おかやま有機無農薬農産物」及び「有機JAS農産物」の生産者を紹介します。

3ページ以降は、岡山県内の「おかやま有機無農薬農産物」と「有機JAS農産物」の生産者を紹介しています。

厳しい基準に合格した「おかやま有機無農薬農産物」や「有機JAS農産物」をぜひお買い求めください。※3～19ページの内容は生産者の方々に自由にご記入頂いています。

団体名 (代表者)	岡山市高松有機無農薬野菜生産組合 みどり会 大森英夫		
区分	おかやま有機 無農薬農産物	  岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒701-1335 岡山市北区高松210-3 TEL 086-905-0710 (担当: JA岡山高松宮農センター 平松)		
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先
	トマト きゅうり ほうれんそう など 40品目以上	6月~8月 10月~11月 2月~3月	おかやまコープ、 天満屋(岡山店、倉敷店)、 グランマート佐山店、 岡山楽市など
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>県下で最も歴史のある有機無農薬農業の産地の一つです。</li> <li>耕種的防除と物理的防除を組み合わせ、病害虫の被害を回避します。</li> <li>近年は、天敵を用いた生物的防除法にも取り組んでいます。</li> </ul>		

団体名 (代表者)	岡山市高松有機無農薬野菜生産組合 ふるさと会 秋田皓二		
区分	おかやま有機 無農薬農産物	  岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒701-1335 岡山市北区高松210-3 TEL 086-905-0710 (担当: JA岡山高松宮農センター 高橋)		
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先
	トマト ミニトマト、なす、ピーマン きゅうり 小松菜、水菜、ほうれん草 大根	6月~8月 7月~11月 6月~11月 10月~翌年3月 11月~翌年1月	岡山木村屋 JA直売所

団体名 (代表者)	岡山県立高松農業高等学校			
区分	おかやま有機 無農薬農産物		 岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒701-1334 岡山市北区高松原古才336-2 TEL 086-287-3711 (担当: 深井 徹)			
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先	
	水稲 (にこまる) 葉菜類 ミニトマト	10月下旬~ 通年 6月中旬~8月上旬	校内販売 味彩館Aコープ たかまつ	
特徴	水稲は、アイガモどじょう農法			
H P	<a href="http://www.takano.okayama-c.ed.jp/">http://www.takano.okayama-c.ed.jp/</a>			
備考	現状では、新規取引 (商談) の予定は、ありません。			

団体名 (代表者)	おかやまオーガニック 川越通弘			
区分	おかやま有機 無農薬農産物		 岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒709-2104 岡山市北区御津平岡西807 TEL 086-724-3749			
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先	
	にんじん、大根、かぼちゃ、なす、 ピーマン、かぶ、キャベツ、オ クラ、ジャガイモ、さつまいも等 珍しい洋野菜を含め多品目 (70 品目以上)	年間	ホテル、レストラン、 自然食品店	
特徴	ホテル、レストラン、自然食品店などに、多品目の野菜で年間を通して切らさないように納入しています。			
H P	<a href="http://okayama-organic.jp/">http://okayama-organic.jp/</a>			

団体名 (代表者)	(有) 御津アグリ 林 正弘		
区 分	おかやま有機 無農薬農産物	  岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒709-2106 岡山市北区御津新庄1954		
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先
	水稻(朝日) にんじん(向陽2号) 大豆(とよしろめ)	11月~(販売終了まで) 11月~6月 12月~(販売終了まで)	有機米を使用する 加工業者
特 徴	農薬を使用しない。化学肥料を使用しない。 (大豆や大豆後の米作には、肥料は使用しない)		

団体名 (代表者)	ヒビナファーム 赤木健二		
区 分	おかやま有機 無農薬農産物	  岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒709-2124 岡山市北区御津高津1767-2 TEL 086-724-4220		
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先
	ホームページ、フェイスブック、インスタグラムをご覧ください。		
特 徴	少量多品目、完全オーガニック、動物性畜ふん堆肥不使用		
H P	<a href="https://hibina.thebase.in/">https://hibina.thebase.in/</a>		



団体名 (代表者)	ふぞろい野菜村 小野田光子		
区分	おかやま有機 無農薬農産物	  岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒702-8055 岡山市南区築港緑町1-4-18 TEL 090-8711-4246		
生産品目等	生産品目		出荷時期
	<p>○冬春：ルッコラ、ほうれん草、水菜、チンゲンサイ、ネギ、ブロッコリー、カリフラワー、大根、カブ、にんじん、ゴボウ、里芋等</p> <p>○夏秋：モロヘイヤ、空心菜、なす、ピーマン、シシトウ、かぼちゃ等</p> <p>年間50～60種類</p>		
主な出荷先	マルイ大福店、天満屋地下産直市場、ワールドハーモニーテラ、JA岡山大供店、おばあちゃんの台所、ワタナベ生鮮館泉田店、ふくとみ市場、らんらん亭、ハピーズ泉田店、ニシナ南輝店、岡山高島屋地下2F岡山百選		
特徴	少量多品種、通年出荷		
HP	<a href="https://www.facebook.com/okayamayasaimura/">https://www.facebook.com/okayamayasaimura/</a>		

団体名 (代表者)	瀬戸内アヒル農法研究会 吉田 宏		
区分	おかやま有機 無農薬農産物	  岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒701-4247 瀬戸内市邑久町下笠加356 TEL 0869-24-1537		
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先
	水稻（朝日）	11月～	個人、直売所
特徴	アヒル農法		



団体名 (代表者)	あざみナチュラルファーム 山本光義			
区分	おかやま有機 無農薬農産物		 岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒709-0838 岡山県赤磐市斗有1408-1 TEL 086-954-4005			
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先	
	なす 春菊 水稲(コシヒカリ、朝日)	6月～10月 11月～2月 10月～3月	天満屋ハピータウン (原尾島店、岡北店) おかやまコープ山陽店、 農マル園芸赤磐店	
特徴	上記に加え、大豆(白、黒)、小豆、マクワウリ、かぼちゃ、きゅうり、ししとう、ピーマン、かぶ、だいこん、もち麦などを生産しています。			
備考				

団体名 (代表者)	和気健康農業研究会 江見友子			
区分	おかやま有機 無農薬農産物		 岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒709-0411 和気郡和気町吉田177-1 TEL 0869-93-3039			
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先	
	ほうれん草、小松菜 なす、ピーマン、満願寺 ししとう 白菜、大根	10月～翌年5月 7月～10月 11月～翌年3月	老人施設、学校給食、 JA直売所	
特徴	少量多品種栽培			
備考				



団体名 (代表者)	種松有機研究会 宇埜浩子			
区 分	おかやま有機 無農薬農産物		 岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒710-0035 倉敷市黒石320 TEL 086-422-7670			
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先	
	水稲 (ヒノヒカリ)	通年	(株) ウエル (アースファミリー) 倉敷店、 大阪百貨店、個人販売等	
特 徴	おかやま有機無農薬農産物のお米以外にも、キウイフルーツ (慣行栽培) なども作っています。			
H P	<a href="https://www.facebook.com/UNONOUE">https://www.facebook.com/UNONOUE</a>			

団体名 (代表者)	庄地区無農薬研究会 山崎典男			
区 分	おかやま有機 無農薬農産物		 岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒701-0112 倉敷市下庄576 TEL 086-462-5805			
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先	
	朝日、にこまる、 ミルキークイーン、 アケボノ、雄町、山田錦	年間	オイシックス・ラ・大地 (株)、 アースファミリーグループ (株) ウエル、 米屋のにぎりめし山田村 (有) 平成食糧	
特 徴	朝日米、雄町米の有機農産物の出荷量は、日本最大			
H P	<a href="https://yuuki-mai.com/">https://yuuki-mai.com/</a>			
備 考				

団体名 (代表者)	まびゆうき 武本章吾		
区分	おかやま有機 無農薬農産物	 岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒710-1303 倉敷市真備町妹4031-2 TEL 086-698-3257		
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先
	水稻(朝日) さといも、ほうれんそう、 大根、きゅうり、ピーマ ン、トマト、ナス	水稻: 11月~ 野菜: 周年 (品目に応じて)	直売所、朝市、 スーパー、レストラン
特徴	安全・安心、美味しい作物づくり		

団体名 (代表者)	倉敷弥高山高原有機野菜クラブ 小松原農園 小松原 敬子		
区分	おかやま有機 無農薬農産物	 岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒713-8112 倉敷市玉島陶5538 TEL 086-522-4745		
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先
	さつま芋 タマネギ ジャガイモ ゴボウ 白ネギ	9月~翌年2月 6月~9月 7月~10月 11月~翌年2月 12月~翌年3月	倉敷、玉島地区の学校給食、 両備ストア、天満屋倉敷店、 農マル園芸、コープ鴨方店、 プロポスタ、倉敷路地市庭 岡山丸果
特徴	根菜類中心の栽培です。		
H P	<a href="http://www.8.plala.or.jp/atorie/index.htm">http://www.8.plala.or.jp/atorie/index.htm</a>		

団体名 (代表者)	乙島地区有機無農薬野菜生産研究会 守分 紀子			
区分	おかやま有機 無農薬農産物			岡山県農業開発研究所
連絡先	〒713-8103 倉敷市玉島乙島5357 TEL 086-526-1973			
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先	
	ほうれん草、キャベツ、 にんじん、白ネギなどの 露地野菜	周年出荷	JA直売所	
特徴	少量多品目			
備考				

団体名 (代表者)	星の郷ゆうき無農薬研究会 張谷 和弘			
区分	おかやま有機 無農薬農産物			岡山県農業開発研究所
連絡先	〒714-1413 井原市美星町西水砂55-1 (星の郷青空市) 0866-87-3908			
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先	
	トマト、ナス、キュウリ、 チンゲンサイ、ハーブ類等 約50品目	年間	星の郷青空市、 天満屋ハッピータウンリブ21、 (株) WANDO 等	
特徴	吉備高原南端の台地上にある平均標高300余mの旧美星町で、昭和63年から有機無農薬栽培に取り組んでいます。星の郷青空市を中心に販売しています。			
HP	<a href="http://nttbj.itp.ne.jp/0866873908/index.html">http://nttbj.itp.ne.jp/0866873908/index.html</a>			






団体名 (代表者)	佐藤農園 佐藤千恵子			
区分	おかやま有機 無農薬農産物			
連絡先	〒714-2124 井原市芳井町井山1273 TEL 0866-74-0518			
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先	
	トマト、ミニトマト、 ピーマン、キュウリ 里芋、ゴボウ、ジャガイモ スナックエンドウ、 グリーンピース	7月中旬～10月  11月～翌年3月 6月～7月	天満屋福山店 (毎週日曜)	
特徴	山の上に住んでいますので、木の葉が使いたい放題です。 畑に冬の間すすき込んだり、堆肥に使っています。草は、焼いて灰(草木灰)として豆やジャガイモに使用しています。 若い女性二人と強いタッグをくんで、これからもこの仕事を続けてゆきたいと思 います。よろしくお願いします。			

団体名 (代表者)	きよね有機の郷 (有)吉備路オーガニックワーク 代表取締役 林賢治			
連絡先	〒719-1142 総社市秦2653-3 TEL 090-1010-2424 (林代表の携帯)			
生産品目等	区分	生産品目	出荷時期	主な出荷先
	おかやま有機無農薬農産物   岡山県農業開発研究所	水稻 小麦 黒大豆 スイートコーン ほうれんそう	10月～11月 6月 12月 6月 12月	農産物直売所 商社、市場など
	有機JAS農産物 	にんじん (さつまいも)	5～6月、 11月～翌年2月 11月)	
特徴	大規模に生産をしている「にんじん(有機JAS農産物)」の商談を希望します。			
備考	農産物直売所、商社、市場など			

団体名 (代表者)	竹内農園 竹内洋二			
区 分	おかやま有機 無農薬農産物			岡山県農業開発研究所
連絡先	〒710-1202 総社市山田461 TEL 0866-96-1601 携帯 090-8990-1601			
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先	
	水稻 (にこまる、きぬむすめ)	年間	全国(宅配します)	
特 徴	完全無農薬有機米			
備 考				

団体名 (代表者)	上組営農実行組合 大川勝巳			
区 分	おかやま有機 無農薬農産物			岡山県農業開発研究所
連絡先	〒716-0223 高梁市川上町高山3073-8 TEL 0866-48-2111 (FAX兼用)			
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先	
	小松菜、水菜、ほうれん草 青ネギ、春菊 トマト(大玉、中玉、小玉)、 ピーマン、きゅうり、なす	3月~6月、10月~12月 11月~翌年4月 7月~9月	市場(大阪、岡山、広島)、 卸業者(岡山、名古屋、 大阪、石川など)	
H P	<a href="http://www.yataka654.com/">http://www.yataka654.com/</a>			
備 考	現状では、新規取引(商談)の予定は、ありません			

団体名 (代表者)	はやしま有機の郷 織田知之			
区 分	おかやま有機 無農薬農産物		 岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒701-0304 都窪郡早島町早島633 TEL 086-482-0876			
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先	
	ほうれん草、にんじん、 さつまいも、大根、カブ、 小松菜、ねぎ、 オクラ、黒豆	周年（春～冬）	JA晴れの国岡山、 倉敷路地市庭、 （百草農園）	
特 徴	ボカシ肥料（有機質肥料を少し熟成させて、効きやすくした肥料です）を使用しています。			
備 考				

団体名 (代表者)	勝北町有機無農薬農産物生産研究会 服部慎一			
区 分	おかやま有機 無農薬農産物		 岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒709-4335 勝央町植月中858-4 JA晴れの国岡山勝英広域営農経済センター勝央事務所 TEL 0868-38-3134			
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先	
	水稻（コシヒカリ）	9月	全農おかやま、 四方一商店	
備 考	現状では、新規取引（商談）の予定は、ありません			



団体名 (代表者)	美葡農房 中塚富男			
区 分	おかやま有機 無農薬農産物		 岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒709-3923 津山市加茂町桑原547-1 TEL 0868-42-3330			
生產品目等	生產品目	出荷時期	主な出荷先	
	各種季節野菜 ブルーベリー	1月～12月 1月～12月	津山市周辺	
備 考				

団体名 (代表者)	中和元気米クラブ 三船進太朗			
区 分	おかやま有機 無農薬農産物		 岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒717-0513 真庭市蒜山下和1924 TEL 0867-67-2503			
生產品目等	生產品目	出荷時期	主な出荷先	
	水稻 (コシヒカリ、ミル キークイーン) エゴマ、そば、大豆	9月～翌年8月 通年	らでいっしゅぼーや、 直売所	
特 徴	アイガモ農法			
備 考				

団体名 (代表者)	(株) 城北農産あいがもファーム 福島康夫		
区分	おかやま有機 無農薬農産物   岡山県農業開発研究所		
連絡先	〒717-0012 真庭市山久世319 TEL 0867-44-3394 FAX 0867-45-0303		
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先
	きぬむすめ (玄米、白米) 2kg、3kg、5kg、 10kg、30kg	10月中旬～	岡山楽市、JA直売所、 彩菜茶屋、農マル園芸
備考	生産量が少ないため早期完売することがあります。		



団体名 (代表者)	メルヘンの里愛ガモ稲作の会 方川 進		
区分	おかやま有機 無農薬農産物   岡山県農業開発研究所		
連絡先	〒717-0201 真庭郡新庄村5518-2 TEL 0867-56-3076		
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先
	水稻 (コシヒカリ)	9月～10月	ベストライス (株)、 個人宅配、ふるさと納税、 大阪高島屋
特徴	アイガモ農法です。数に限りがあるため、個人の方及び販売店を中心に販売先を探しています。		
HP	<a href="http://www.vill.shinjo.okayama.jp/index.php?id=1">http://www.vill.shinjo.okayama.jp/index.php?id=1</a> (新庄村役場HP)		


団体名 (代表者)	<b>籾村セーフティライス倶楽部</b> <b>宮本隆治</b>		
区分	おかやま有機 無農薬農産物	  岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒709-3624 久米郡久米南町下籾1088 TEL 090-3746-2812 (担当: 岸)		
生産品目等	生産品目	主な出荷先	
	水稻 (コシヒカリ、ココノエモチ、年間)、里芋 (10~4月)、サツマイモ (8~5月)、ズッキーニ (6~8月)、カボチャ (7~1月)、トウガン (8~11月)、モロッコインゲン (6~7月)、マクワウリ (7月)、ピーマン、パプリカ、オクラ (7~10月)、ゴーヤ (8月)、麦 (農林61号の小麦粉、年間)、枝豆 (9~10月)、黒大豆 (12~3月)、大豆 (赤、白、緑、年間)	サンサンくめなん 道の駅くめなん	
特徴	田畑輪換、地域内の水田法面の山野草利用		
H P	<a href="https://www.facebook.com/momurice/">https://www.facebook.com/momurice/</a>		

団体名 (代表者)	<b>片山博美</b>		
区分	有機JAS 農産物	 岡山県農業開発研究所	
連絡先	〒701-2153 岡山市北区畑鮎303 TEL 086-228-0356		
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先
	水稻 (ヒノヒカリ) ミニトマト、シソ ハーブ パクチー 柿 (富有柿、渋柿)	12月上旬~ 7月~ 5月~ 4月~ 11月中旬~	ネット、 JA岡山 (はなやか)、 (株) ウエル
特徴	米は山間の棚田で天水・無肥料栽培。畑は山間の南向き傾斜地栽培。		
H P	<a href="https://www.rakuten.co.jp/farm-de-hiromi/">https://www.rakuten.co.jp/farm-de-hiromi/</a>		



団体名 (代表者)	浅野産業株式会社 浅野 益弘			
区分	有機JAS 農産物  岡山県農業開発研究所			
連絡先	本 社：岡山市北区南中央町12-16 生産工場：岡山県玉野市玉原3-20-6 TEL 0863-31-0180 (担当：熊代)			
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先	
	きくらげ (生、乾燥)	通年	乾燥きくらげ：外食チェーン (ちゃんぽんの具材など)、学校給食、病院給食 生きくらげ：都心部のオーガニックスーパー、県内スーパー	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おが屑を固めたブロック(菌床)から、きくらげを生産する、菌床栽培方式です。</li> <li>・施設内で生育しているため、外部環境の影響も少なく肉厚でぷりぷりとした食感のきのこが一年を通じて収穫できます。</li> </ul>			
HP	<a href="http://www.asano-sangyou.co.jp">http://www.asano-sangyou.co.jp</a>			
備考				

団体名 (代表者)	タンチョウの里内山農園 内山宗利			
区分	有機JAS 農産物  岡山県農業開発研究所			
連絡先	〒709-0524 和気郡和気町田賀449 TEL 0869-88-0695			
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先	
	ほうれん草	12月上旬～翌年2月	県南部スーパー、百貨店 (市場経由)	
備考				

団体名 (代表者)	エコファームMITANI 三谷幸子			
区分	有機JAS 農産物	 岡山県農業開発研究所		
連絡先	〒713-8112 倉敷市玉島陶3684 TEL 086-522-9652			
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先	
	もも	7月上旬～下旬		
特徴	有機JAS農産物			
備考				

団体名 (代表者)	佐藤柚子園 佐藤吉彦			
区分	有機JAS 農産物	 岡山県農業開発研究所		
連絡先	〒715-0025 井原市笹賀町157-1 TEL 0866-62-3770			
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先	
	柚子	10月下旬～12月中旬	市場及び業者、 農マル園芸	
特徴	農薬不使用。 有機微生物（ぼかし肥料）使って、10年以上栽培している。			
備考				

団体名 (代表者)	丸本酒造株式会社 丸本仁一郎			
区分	有機 J A S 農産物	 岡山県農業開発研究所		
連絡先	〒719-0232 浅口市鴨方町本庄2485 TEL 0865-44-3155 (担当:戸田)			
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先	
	水稻 (山田錦)	- (自社出荷)	- (自社出荷)	
特徴	酒蔵の特徴を生かした、赤糠酒粕で米づくり			
H P	<a href="http://kamomidori.co.jp/">http://kamomidori.co.jp/</a>			
備考	自社出荷 (日本酒の醸造に使用)			

団体名 (代表者)	株式会社ビナン食販 安藤弘幸			
区分	有機 J A S 農産物	 岡山県農業開発研究所		
連絡先	〒719-1176 岡山県総社市清音柿木219-1 TEL 0866-95-2900 (担当:安藤)			
生産品目等	生産品目	出荷時期	主な出荷先	
	国産 あらげきくらげ(ドライ) 国産 白きくらげ (ドライ)	通年栽培	(株) リンガーハット、 (公) 岡山県学校給食会、 (株) 三越伊勢丹、 (公) 倉敷市学校給食会	
特徴	専用工場内で栽培を行っています商品について下記特徴があります。 ・あらげきくらげ(ドライ)は、①水戻りが早く肉厚で歯ごたえがある。②料理にすぐに使えてお手頃です。③長期保存が可能 などの特徴があります。 ・国産初の白きくらげ(ドライ)は、世界三大美女の楊貴妃が食べていたと言われており、医学書で薬効についても言及されてきた歴史があります。弊社としては本製品は単なる高級食材としてではなく、機能性(美白、保湿)の高い食材であると考えています。			
H P	<a href="http://binan-kikurage.com/">http://binan-kikurage.com/</a>			



## 有機農産物生産者（生産行程管理者）一覧

令和2年9月現在

### 1 おかやま有機無農薬農産物

	生産者 (生産行程管理者)	代表者	代表者の所在地	生産者 (人)	ほ場数 (筆)	面積 (a)	作目	個別 掲載
1	岡山市高松有機無農薬野菜 生産組合みどり会	大森英夫	岡山市北区高松	12	22	231.33	野菜	P3
2	岡山市高松有機無農薬野菜 生産組合ふるさと会	秋田皓二	岡山市北区高松	3	6	58	野菜	P3
3	福光軍治	福光軍治	岡山市東区東幸崎	1	1	10	野菜	—
4	みつ有機組合	瀧山宇津美	岡山市北区御津高津	1	2	43.9	野菜 米	—
5	岡山県立高松農業高等学校	山根康史	岡山市北区高松原古才	1	2	11.8	野菜 米	P4
6	おかやまオーガニック	川越通弘	岡山市北区御津平岡西	3	16	136.82	野菜 米	P4
7	(有)御津アグリ	林 正弘	岡山市北区御津新庄	1	15	338.3	野菜 米	P5
8	藤澤芳雄	藤澤芳雄	岡山市南区中畦	1	1	122	米	—
9	ヒビナファーム	赤木健二	岡山市北区御津高津	1	2	36.63	野菜 大豆	P5
10	ふそろい野菜村	小野田光子	岡山市南区築港緑町	1	6	56.62	野菜	P6
11	瀬戸内市アヒル農法研究会	吉田 宏	瀬戸内市邑久町下笠加	2	2	69.3	米	P6
12	農業大学校	黒田忠明	赤磐市東窪田	1	2	4	野菜	—
13	あざみナチュラルファーム	山本光義	赤磐市斗有	1	6	104	米 野菜	P7
14	和気健康農業研究会	江見友子	和気郡和気町吉田	2	3	24	野菜 米	P7
15	かよう“あいがも”会	瀧川信一	加賀郡吉備中央町吉川	1	3	37	米	—
16	種松有機研究会	宇埜浩子	倉敷市黒石	1	3	98.2	米	P8
17	庄地区無農薬研究会	山崎典男	倉敷市下庄	2	22	1042.03	米	P8
18	まびゆうぎ	武本章吾	倉敷市真備町妹	2	6	128.9	米 野菜	P9
19	倉敷弥高山高原 有機野菜クラブ	小松原敬子	倉敷市玉島陶	2	6	132	野菜	P9
20	乙島地区 有機無農薬野菜研究会	守分紀子	倉敷市玉島中央町	4	7	69.5	野菜	P10

	生産者 (生産工程管理者)	代表者	代表者の所在地	生産者 (人)	ほ場数 (筆)	面積 (a)	作目	個別 掲載
21	ゆうきの樹農園	山邊茂樹	倉敷市真備町下二万	1	1	15	野菜	—
22	星の郷ゆうき無農薬研究会	張谷和弘	井原市美星町西水砂	7	12	155.75	野菜	P10
23	佐藤農園	佐藤千恵子	井原市芳井町井山	1	3	37	野菜	P11
24	きよね有機の郷	林 賢治	総社市秦	5	36	573	野菜 米、大豆	P11
25	竹内農園	竹内洋二	総社市山田	1	5	157.27	米	P12
26	上組営農実行組合	大川勝巳	高梁市川上町高山	4	5	101.35	野菜	P12
27	宇治げんき村	赤木伸輔	高梁市宇治町穴田	3	12	127	米 野菜	—
28	はやしま有機の郷	織田知之	都窪郡早島町早島	1	4	24.2	野菜	P13
29	勝北町有機無農薬農産物 生産研究会	河本朋三	津山市西中	6	18	310.9	米	P13
30	美葡農房	中塚富男	津山市加茂町桑原	1	2	21.7	果樹 野菜	P14
31	自然の恵み	井上 進	津山市里公文	1	3	29.4	米	—
32	中和元気米クラブ	三船進太郎	真庭市蒜山下和	2	8	154.1	米	P14
33	(株)城北農産 あいがもファーム	福島康夫	真庭市山久世	1	12	207.8	米	P15
34	メルヘンの里 愛ガモ稲作の会	方川 進	真庭郡新庄村	6	24	223.9	米	P15
35	柵村セーフティーライス 倶楽部	宮本隆治	久米郡久米南町下柵	5	21	129.4	米 野菜	P16

※1 詳しい情報は、個別掲載のページをご覧ください。なお一部掲載のない生産工程管理者もあります。

※2 各データについては一般社団法人 岡山県農業開発研究所HPより抜粋




## 2 有機JAS農産物

	生産者 (生産行程管理者)	代表者	代表者の所在地	生産者 (人)	ほ場数 (筆)	面積 (a)	作目	個別 掲載
1	岡山ベジフルファーム	岡本 透	岡山市北区建部町 建部上	1	3	40.7	野菜	—
2	片山博美	片山 博美	岡山市北区畑鮎	1	3	80	米 果樹	P16
3	株式会社ビーエムディー	近藤 和子	岡山市北区弓之町	1	2	51.42	野菜 果樹	—
4	浅野産業株式会社	浅野 益弘	岡山市北区南中央町	1	8	19.77	きのこ	P17
5	日生町みかん生産組合	川辺 厚史	備前市穂浪	2	2	30	果樹	—
6	タンチョウの里内山農園	内山 宗利	和気郡和気町田賀	1	3	27.82	野菜	P17
7	エコファームMITANI	三谷 幸子	倉敷市玉島陶	1	2	34.2	果樹	P18
8	有機つるの里岡山	岸上 三郎	倉敷市粒江団地 (ほ場は、備前市)	1	5	69.46	野菜	—
9	佐藤柚子園	佐藤 吉彦	井原市笹賀町	1	1	25	果樹	P18
10	丸本酒造株式会社	丸本仁一郎	浅口市鴨方町本庄	1	3	41.9	米	P19
11	株式会社ピナン食販	安藤 弘幸	総社市清音柿木	1	8	10.0861	きのこ	P19

※1 詳しい情報は、個別掲載のページをご覧ください。なお一部掲載のない生産工程管理者もあります。

※2 各データについては一般社団法人 岡山県農業開発研究所HPより抜粋

# 有機農業とおかやま有機無農薬農産物の位置付け

区分	内容	特徴	注意点
有機農業をする (=環境にやさしい農業)	— 化学的に合成された肥料及び農薬を使用しないことを基本とした農業をする(有機農業の推進に関する法律に基づく農業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認証費用：不要</li> <li>・転換期間：不要</li> <li>・特別栽培農産物のガイドラインに準拠し、農薬を使わない生産を行えば「農薬：栽培期間中不使用」等の表示は可能(別途、生産記録等が必要)。</li> <li>・(条件が合えば)環境保全型農業直接支払交付金の対象</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「有機農産物」表示：不可(※)</li> <li>・「有機JASマーク」貼付：不可</li> <li>・「無農薬」の文字：使用できない</li> </ul> <p>↓</p> <p>付加価値が伝わりにくい</p> <p>※違反すれば罰則があります。</p>
有機JAS認証をとる	有機JAS農産物 「有機農産物の日本農林規格」に定める生産方法に準拠した農業を行う + 「日本農林規格等に関する法律(JAS法)」に基づき、登録認証機関の認証をとる	<p>「有機農産物」表示 「有機JASマーク」貼付 </p> <p>↓</p> <p>付加価値(=有機栽培)がわかる</p> <p>↓</p> <p>消費者等から信頼される(=買ってもらいやすくなる)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認証と費用：必要</li> <li>・生産記録(記帳)：必要</li> <li>・転換期間：必要(水稻、野菜2年、果樹3年)</li> <li>・「無農薬」の文字：使用できない</li> </ul>
おかやま有機の認証をとる	おかやま有機無農薬農産物 「おかやま有機無農薬農産物」の生産方法に準拠した農業を行う + 「日本農林規格等に関する法律(JAS法)」に基づき、岡山県農業開発研究所の認証をとる	<p>「有機農産物」の表示 「有機JASマーク」貼付 </p> <p>+</p> <p>「おかやま有機無農薬認証農産物」表示 「おかやま有機マーク」貼付 </p> <p>↓</p> <p>付加価値(=有機無農薬栽培)がわかる</p> <p>↓</p> <p>消費者等から、より一層信頼される(=より一層買ってもらいやすくなる)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認証と費用：必要</li> <li>・生産記録(記帳)：必要</li> <li>・転換期間：必要(水稻、野菜2年、果樹3年)</li> </ul>

## おかやま有機無農薬農産物 Q & A コーナー

### Q1 生産状況は、どうですか？

令和2年9月現在、岡山県内で約90名(35団体・個人)の方が約50haで、主に水稻や野菜を栽培しています。

### Q2 どのようなものを作っていますか？

水稻(品種)は、「朝日」や「アケボノ」等。アイガモやアヒル農法の方もいます。野菜は、トマト、なす、ズッキーニ等の果菜類、こまつな、ほうれんそう等の葉菜類、にんじん、サツマイモ等根菜類が多いようです。果樹では、ブルーベリーやイチジクを栽培しています。

### Q3 どのように出荷(販売)していますか？

野菜では少量多品目栽培の方が多いため、農協や市場を経由して販売されるものは多くありません。このため、おかやま有機取扱店(注)への直接持ち込み、有機農産物の集配業者の活用、消費者の方への直接販売等により出荷しています。

(注)おかやま有機無農薬農産物を販売(提供)する店舗として、県が指定した約140のスーパーや専門店、飲食店等。店舗には看板を掲げ、消費者の方にPRしています。



取扱店の看板

### Q4 栽培技術は、どのようにすれば習得できますか？

まずは、おかやま有機無農薬農業の「入門研修会」や「先進地研修会」に参加し、有機農家の方などから、栽培や経営に関する話を聞くことをおすすめします。

また、各地域の農業普及指導センターでは、基本的な栽培技術の指導を行っています。

### Q5 研修制度はありますか？

県内への就農を希望する55歳未満の方を対象に技術習得から独立まで支援する「新規就農研修事業」があります。「おかやま有機」を始めた方の中には、この研修を受けて就農した方もおられます。(注)  
(注)研修内容や受入要件については、就農相談会等で御確認ください。

### Q6 有機無農薬農業は、儲かりますか？

有機無農薬農産物の生産には、高い技術力や多くの労力が必要となることから、それらに見合った付加価値を付けた販売がポイントになります。

食に対する消費者の安全・安心指向の高まりから、実需者(スーパーやレストラン等)では、条件(価格や品質等)が合えば、取り扱いたいと考えている方もおり、経営安定には、技術面に加え実需者とのマッチング(販売先の確保)がとても重要です。

## お問い合わせ先

### 岡山県農林水産部農産課 安全農業推進班

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

TEL 086-226-7422

岡山県農林水産部農産課

検索



### 一般社団法人 岡山県農業開発研究所 (登録認証機関)

〒701-2221 岡山県赤磐市大苅田798-3

TEL 086-957-2000

岡山県農業開発研究所

検索

